

平成22年度 簿記のシラバス

1 科目名, 単位数, 履修学年, 履修区分, 使用する教科書

科目名	簿記	単位数	2	履修学年・区分	普通科・第3学年
使用する教科書	新簿記新訂版(実況出版)				
副教材等					

2 学習目標

- ①多岐にわたる帳簿記入のルールを覚えましょう。
- ②個人商店の決算書が作れるようになろう。
- ③全国商業高等学校協会主催珠算・電卓実務検定試験を受験し、資格を取得しましょう。
- ④世の中の経済状況やビジネス情報の関心を高めよう。

3 学習方法

- ①ルールや簿記用語を覚えるために、重要事項をノートにまとめます。
- ②基本問題をしっかり理解し、応用問題へ発展させます。
- ③練習問題を沢山解くことにより、学習を定着させます。よって、とにかく沢山書きます。
- ④簿記の用語は漢字が多いので、繰り返し書いて覚えます。やはり、沢山書きます。
- ⑤正確な計算が要求されます。正確で速い計算能力を身に付けるよう練習します。
- ⑥インターネット上の模擬株式ゲームや情報収集をして、ビジネスへの関心を高めます。

4 学習計画

学期	学習内容(单元名)	学習事項・学習活動	評価のポイント
第1学期	第1編簿記の基礎	<ul style="list-style-type: none"> ・簿記の基礎 ・貸借対照表の作成 ・損益計算書 ・取引と勘定 ・仕訳と転記 ・仕訳帳と総勘定元帳 ・試算表 ・6桁精算表 	<ul style="list-style-type: none"> ・簿記の意味や目的などが理解できたか。 ・簿記上の取引が理解できたか。 ・貸借対照表が作成できたか。 ・損益計算書が作成できたか。 ・取引の分解と勘定記入ができたか。 ・仕訳と転記ができたか。 ・仕訳帳と総勘定元帳の記入方法が理解できたか。 ・試算表が作成できたか。 ・貸借が一致しない場合の確認方法が理解できたか。 ・6桁精算表が作成できたか。 ・6桁精算表と損益計算書・貸借対照表との関係が理解できたか。
第2学期	電卓実務検定試験にむけての学習 第2編取引の記帳	<ul style="list-style-type: none"> ・電卓実務検定試験にむけての学習 ・現金・預金などの取引 ・手形の取引 	<ul style="list-style-type: none"> ・電卓で正確な計算ができたか。 ・ビジネスに関する計算が理解できたか。 ・現金として扱うものについて理解できたか。 ・現金出納帳が作成できたか。 ・当座預金と小切手の関係が理解できたか。 ・当座預金出納帳が作成できたか。 ・小口現金出納帳が作成できたか。 ・約束手形・為替手形と記帳上の支払手形・受取手形の関係が理解できたか。

第 3 学 期	第3編決算（その1）	・決算	<ul style="list-style-type: none"> ・決算整理仕訳ができたか。 ・8桁精算表が作成できたか。 ・8桁精算表から、損益計算書と貸借対照表が作成できたか。
	第4編伝票	・3伝票制	<ul style="list-style-type: none"> ・取引を伝票に起票できたか。 ・伝票集計ができたか。

5 学習評価

- ①定期考査の点数。
- ②ノートやプリントの提出状況。
- ③授業中の小テストの点数。
- ④電卓検定試験にむけての練習状況・結果。
- ⑤模擬株式学習ゲームへの取り組み方や、ビジネスへの関心の高さ。
- ⑥授業中の学習態度。毎時間が評価の対象となります。真剣な取り組みが大切です。

以上を総合的に判断し、評価します。

